



## お願い

ピアノレッスン・試験において、下記の点についてご協力を  
をお願いいたします。

### ①欠席する場合は必ず連絡を

急用や体調不良等で欠席される場合には必ず通信教育学務課までご連絡ください。ただし、申込期間後の取消しの場合、証紙はお返しできませんのでご了承ください。なお、欠席が事前にわかっている場合はなるべく前日までにご連絡ください。

レッスン・試験当日(日曜日)の連絡先は  
**047-365-1148**(休日専用)になります。

### ②集合時間の10分後までに名簿に記入

この時間までに名簿に○がない方は欠席とみなしが  
ラスの組み替えを行います。ご注意ください。

### ③遅刻の連絡は集合時間の30分前まで

集合時間30分前までに電話等で連絡をいただければ  
遅刻も対応いたします。ただし事前に連絡をしていても、  
開始時間より到着が遅れた場合は受講できません。

#### ピアノ練習室の利用について

ピアノ練習室での飲食は禁止になっています。また地方会場でのピアノ練習室も同様に飲食は厳禁です。マナーを守って利用してください。

## 音楽I/音楽実技I・II(ピアノ)課題曲について

◎ピアノマーチ曲集の課題曲のD.C.（ダ・カーポ）の扱いについて、曲中にD.C.が記されている場合は指示に従い演奏してください。

D.C.（ダ・カーポ）……曲の冒頭に戻りFineまで演奏

◎マーチの演奏範囲について(お知らせ)

マーチ47番「人形の踊り」(人形の夢とめざめより)曲の最後の1ページ。

マーチ50番「天国と地獄」74~75ページ上から4段目まで(旧版は48番)

### ④集合時間には必ず集合してください

出欠確認の○をつけ退席される方がいますが、急なクラス変更等を行う場合がありますので、必ず決められた時間に集合してください。なお、9:30、12:30集合時は座席・場所が足りなくなると予想されます。なるべく席の詰め合わせ、場所の譲り合いをお願いいたします。

### ⑤受講・受験許可証・学生証は必携

忘れた場合は受講・受験できません。再交付の手続きをいたしますので、必ず集合場所の担当職員に申告し指示に従ってください。特に学生証を忘れ、他に身分を証明するものを持っていない場合は受験できないこともありますので、十分ご注意ください。

※その他の注意事項については「履修と学習の手引き」「学習のしおり」等に記載のある事項をよく読んで受講・受験をしてください。

### ⑥ピアノレッスン・試験の申込みについて

ピアノレッスン・試験の申込みの際「午前希望」「午後希望」等の申込みが増加しておりますが、ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください。

「うんどうかい」(うたいだし) ↗そらはあおぞらうれしいな～(改訂版P157)

「うみ」(うたいだし) ↗うみはひろいなおおきいな～(改訂版P102)

「こいのぼり」(うたいだし) ↗いらかのなみとくものなみ～(改訂版P14)

※「幼児とともに《改訂版》」は背表紙と表紙の左上に《改訂版》と記載があるものです。

## ピアノの採点基準について

本学では、「アドヴァンストゥ・エチュード」「ピアノマーチ曲集」「幼児とともに」の3つのテキストを通して、幼児・児童教育の音楽表現に必要とされる学習目標に沿って指導を行います。そして、試験においても、こうした学習目標が達成されているか否かを基準に採点します。

音楽表現にはさまざまな形態がありますが、本学で開講さ

れているレッスンを受講したり、既に販売されている「音楽I・音楽実技I〈視聴覚補助教材〉」「音楽実技II〈視聴覚補助教材〉」(VTR・DVD)や音楽実技I「ポイント解説」のテキストを参考することで、本学の学習目標や幼児・児童教育者養成の方向性をご理解いただけます。

## ホームレッスンの受講記録について

ホームレッスンを受講している学生の中でピアノレッスン記録表等の記入が徹底していない学生が見受けられます。

ホームレッスンの記録については、進度記録カード(ピアノカード)にレッスンに通っている先生の名前と教室名を記入し、ピアノレッスン記録表の半分より後ろのページにホームレッスンの先生に履修状況を記入していただくことになっ

ています。ホームレッスンを受講している学生は必ず前述の記入を徹底するようお願いいたします。なお、以前ホームレッスンに通っていたが今は通っていない、または先生が替わったという場合は必ず進度記録カードの所定欄を現状に合った形に訂正してください。

## 「音楽実技I・IIチェックシート」について(ご案内)

試験結果とともに新たに「音楽実技I・IIチェックシート」を送付しています。今後のピアノ履修にぜひ活用してください。

### 「チェックシート」とは

試験受験の結果、不合格になった曲について、試験監督の先生より不合格の理由や、直すべき点を簡潔にお知らせするものです。不十分な点についてのアドバイスであるため、対象は不合格曲のみですが、場合によって合格曲にもチェックがあることがあります。

### 「チェックシート」導入により変更になったこと

#### ①ピアノ試験時

以前試験後に行われていた講評は、チェックシートの導入に伴い必要に応じて簡潔に行われます。ただし今後も途中退室はできません。

#### ②質問票について

以前は不合格の理由について質問票という形で先生への問い合わせを受けておりましたが、今後不合格の理由は返送されたチェックシートで確認してください。試験結果の個別の質問には応じられません。

#### ③試験結果の返送について

結果発送までに多少時間がかかります。そのため結果の到着が若干遅くなる場合があります。ご容赦ください。

### 「チェックシート」導入によりご注意いただきのこと

#### ①申込みについて

試験結果が申込期間内に届かないことを理由にした期間外申込みは受理できかねますのでご了承ください。試験結果を反映した申込みを希望する場合は、あらかじめ申込みを済ませておき、申込期間内に電話にて変更手続きを行ってください。申込期間内であれば試験とレッスンの変更、受験曲の追加とも受けます。ただし申込期間外は曲目の変更のみの受け付けになりますので間違いないようお気をつけください。

#### ②電話での問合わせ

試験結果が以前より遅くなることを理由にした電話での問合わせには応じられませんのでご了承ください。ただし試験終了から10日以上経過しても結果が届かない場合は、郵便事故の可能性がありますので結果不着の旨を通信教育学務課までご連絡ください。結果の再発行等を行います。